



リスペクト



マザー & ファザー

からのエール

Cheers from parents



2024年1月28日付釧路新聞より

もとたに のりお

本谷 則夫さん(86)

上川管内愛別町出身 子ども1人、孫2人
士別高校を経て、武蔵野音楽大学へ
自称とちりピアニストとして、ストリートピアノを
楽しむ元音楽の先生です

新たな夢

今年9月11日、釧路市芸術館を会場に、本谷さん初の単独演奏会「とちりコンサート」の開催が決定しました。入場は無料です。詳細は、今後SNSやご自身のYouTubeチャンネルで発信予定。86歳にしてYouTubeまで活用するそのバイタリティ、本当にお見事です！まさに釧路のリスペクトファザーです。

YouTube



街かどピアノ お問い合わせ ☎080-3093-3549

人生経験豊富な釧路の祖父母世代から、毎日、家事育児に仕事にと頑張っている平成・令和を生きるママ・パパ達へエールを贈ります。

今の原点となった野球観戦の旅

長年にわたり釧路市内の中学校や高校で音楽教師として教鞭をとり、釧路吹奏楽連盟の理事長も務めるなど、地域の音楽教育に大きく貢献してきた本谷さん。60歳で定年退職した後は、奥さまのご実家が営む薬局をサポートしながら、第二の人生を歩み始めました。しかし、その後奥さまと死別し、大きな喪失感を抱える日々。そんな折、日本ハムファイターズが北海道に移転したことが転機に。本谷さんに再び生きる力をくれたのは、日ハムへの熱い応援でした。釧路を拠点に、全国各地の球場を巡る野球観戦の旅が、こうして始まったのです。

コロナ禍で新たな趣味と旅

2020年、新型コロナウイルスの影響で外出が制限され、野球も無観客試合に。生きがいった野球観戦の旅はストップ。その代わりに、本谷さんは大好きな音楽を自宅で楽しむことに。なんと82歳でグランドピアノを購入し、日々練習に励むようになります。そして2021年、新たな挑戦として全国のストリートピアノ巡りをスタート。これまでに140か所を演奏し、遠くは沖縄まで足を運んだというから驚きです。現在はクラシック5曲をレパートリーに、釧路市内のショッピングセンターなどで演奏と人とのふれあいを楽しんでいます。



自宅に「街かどピアノ」を開設

ストリートピアノで出会った子どもたちとのふれあいをきっかけに、自宅の広間にあるグランドピアノを、もっと自由に楽しんでもらいたい——。そんな想いから本谷さんは、今年、新たな取り組みを始めました。場所は川北町、スーパービッグのすぐ近く。本谷さんが在宅中であれば、誰でも、いつでもピアノを弾きにきてOK♪お越しの際は、事前にご連絡いただくと助かります。ピアノを通じて、地域との温かなつながりが生まれています。

